

平成30年度 「古文書講座」

～ 『続日記類寄続編 八 御親族』 を解説する～



テキスト 『続日記類寄続編』

天保から嘉永(1830～53年)頃までの会津藩内の出来事が、分野ごとに記されています。

古文書解読者の養成を目指す、中級者向けの講座です。

☆講座内容を参考にして、家に伝わる家系図を読み解きたい！

☆崩し字は読めるが、もっと解読力を磨きたい！

☆歴史について聞きながら古文書を学びたい！とお考えの方の受講をおすすめします。

くずし字を初めて読む方、辞書の引き方を知りたい方は、「はじめての古文書」の受講をおすすめします。

◆とき 7月7日(土)、7月21日(土)、

8月4日(土)、8月18日(土)、

9月1日(土)、9月15日(土)、10月6日(土)

全7回 ※毎回10時～11時30分(会津稽古堂 3階 研修室)

◆講師 芳賀 幸雄 先生(会津史学会副会長)

◆対象 高校生以上の市民

◆定員 30人 ※応募者多数の場合は、初めての方を優先し、残りは抽選

◆費用 無料

※6月1日(金)から往復葉書にてお申込を受け付けます※